

2022年8月19日

各位

株式会社北洋銀行

北日本水産物株式会社様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、北日本水産物株式会社様(北海道増毛郡増毛町、代表取締役社長 田谷 克頼様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	北日本水産物 株式会社
所在地	増毛郡増毛町暑寒海岸町131番地の4
代表者	代表取締役社長 田谷 克頼
業種	水産加工業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



北日本水産物 株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年8月19日
北日本水産物 株式会社
代表取締役社長 田谷 克頼

SDGsの達成に向けた取組

地球に、地域にやさしく

環境に配慮した設備への更新やゴミ削減への取り組み、地元の環境保全活動への積極的参加により「地域にやさしく」を実践してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・GWP（地球温暖化係数）の削減に向けた設備の段階的な更新実施
- ・食品ロスへの取組
- ・環境保全活動へ積極参加
- ・廃棄物の削減や分別、リサイクルの推進
- ・プラスチック包装資材の見直しや簡素化への取組



地域の社会、経済とともに

地場の原料使用による持続可能な供給網の構築により、地場産業や経済活性化を図るとともに、子供たちの就労体験等の受け入れなど、地域社会への貢献を進めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・地元産の原料の積極的な利用
- ・社会見学、就労体験の受入
- ・児童施設への製品寄付
- ・地元人材の積極採用
- ・地元企業との共同による販促活動の実施
- ・ふるさと納税事業への商品提供



信頼される企業をめざして

コンプライアンス研修や安全管理のチェックなどを通じて従業員の意識を高め、社会から信頼される企業となることを目指します。

【具体的な取り組み】

- ・個人情報保護と管理徹底
- ・自社工場におけるHACCP認証の取得
- ・コンプライアンス委員会設置と定期的な勉強会等の実施
- ・社内の安全衛生委員会によるリスク管理対応
- ・JFS-B規格適合証明の取得



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

